学習院女子大学

資料請求	
請求ハガキ	巻末ハガキ
料　金	無　料
完成時期	5月以降

〒162-8650　東京都新宿区戸山3-20-1　TEL 03-3203-7784　入試係　〈HP〉https://www.gwc.gakushuin.ac.jp/

TOPICS

日本を学ぶ、世界を知る、英語で伝える。

■学科組織

●国際文化交流学部

日本文化学科140

国際コミュニケーション学科170

英語コミュニケーション学科45

大学GUIDE

国際文化交流学部

文化交流という視点から自国と他国の文化の特質を学び、その多様性を尊重できる国際的教養人の育成を目指しています。学科の枠を越えて学べる豊富なカリキュラムと海外研修制度、世界中の名門校への協定留学制度など、文化交流に最適な環境が整っています。

日本文化学科

「民俗･歴史」「日本語･日本文学」「芸術文化・アートマネジメント」「現代文化」の４つのフィールドから日本文化を総合的にとらえ、日本文化の伝統と特質について世界に向けて発信する能力を培います。また、共通科目の中で用意している伝統文化について、それぞれ体験したものをより正確に、また論理的に理解するための講義科目を､日本文化学科の専門科目として設けています。

国際コミュニケーション学科

「国際関係」「コミュニケーション」そして世界の多様な文化を知り理解するための「比較文化・地域研究」を軸として、国際社会のあるべき姿や、異文化をどのように理解し、いかに良好な関係を築いていくかということなどを総合的に学びます。

英語コミュニケーション学科

２年次に全員がカナダの協定校のレスブリッジ大学で半年間の留学を実施。少人数制で高度な英語コミュニケーション力を養うほか、国際社会、国際関係について幅広く学んでいきます。

【共通科目】

深く広い教養を身につけるため、全学科学生対象の、華道や茶道などの日本の伝統文化に触れる科目、国際舞台の第一線で活躍する講師（外交官など）から直接講義を受ける科目等を用意しています。

学び方の特色

伝統文化演習（書道・華道・茶道・香道・有職故実）

「伝統文化演習」は、「日本文化の発信」という教育目標の実現のために開講されており、書道、華道、茶道だけでなく、香道や有職故実（ゆうそくこじつ）といった普段接する機会のない科目も用意。日本の伝統文化について、実技と知識の両面から理解を深めることを目的としており、日本文化学科以外の学生も履修することができます。著名な講師陣から講義・実技指導を受け、文化的背景から歴史に至るまでの知識も身につけることができ、自国の伝統文化を異なる文化の方々へ自信を持って語ることができる教養を習得します。

有職故実の授業では十二単衣を着装します。

充実した海外留学制度と海外研修プログラム

学習院女子大学では、英語コミュニケーション学科のカナダ留学のほかに、全学科の学生を対象とした長期・短期海外プログラムを豊富に用意しています。協定を結んだ世界16カ国24大学の名門校に長期留学が可能です。また短期では、語学研修をはじめ、欧米の国際機関などを訪問して講義と討論を実施する研修や援助活動を通じて現地の実情を理解する研修など、その内容は多岐にわたっています。

協定校のワルシャワ大学には「日本学科」があり、日本文化を通じて現地の学生と交流する機会もあります。

卒業後の進路

学習院女子大学では、少人数制の利点を活（い）かした個別面談を実施しています。１時間の面談を通じ、一人ひとりとじっくり向き合い､また繰り返し面談を行うことで、学生が就職活動へ自信を持ってのぞめるようサポートしています。そのほか、学習院女子大学および学習院大学の卒業生による「面接対策セミナー」、著名企業をお呼びした「企業説明会・業界研究セミナー」のほか、内定者報告会、マナー・メイク講座、公務員セミナー、筆記試験対策、グループディスカッション対策など、学生のニーズに応じた様々なキャリア支援プログラムを開催しています。

2023年３月卒業生の就職内定率

99.0%（就職内定者数305人 / 就職希望者数308人）

主な就職先（2023年３月実績）

伊藤ハム､ANAエアポートサービス､神奈川県教育委員会､厚生労働省､国際協力銀行､JTB､住友林業､東京海上日動火災保険､東京23特別区人事委員会､東宝芸能､ニトリ､パレスホテル､バンダイ､みずほフィナンシャルグループ､三井住友信託銀行､三井物産､村田製作所など

イベントのお知らせ

○オープンキャンパス
6 / 9(日)、7 /27(土)、8 /17(土)、9 /21(土)、11/23(土･祝)

○イブニング学校説明会（要予約）
3 /27(水)、5 /14(火)、10/16(水)、12/10(火)

開催時間､参加方法等は大学公式ウェブサイトをご確認ください。

2023年主な就職実績　※すべて大学通信調べ

著名400社実就職率（卒業生500人以下の大学）	
全国女子大学	1位
実就職率　学部系統別編（国際系）（卒業生300人以上の学部）	
全国女子大学	1位

入試GUIDE

●2025（令和７）年度入試制度の変更について

2025（令和７）年度入試において、一般選抜でこれまでに実施していた方式に加えて、これまで学習院女子大学の入試にはなかった選択科目の追加や、新たな入試方式の導入などを行い、より幅広い受験生のニーズに対応可能な入試を目指します。主な変更点は以下の２点です。

変更点１　一般選抜A方式における選択科目の追加と定員の変更

①一般選抜A方式の選択科目で、これまでの日本史、世界史に加えて数学を選択することが可能になります。

②日本文化学科と国際コミュニケーション学科の定員が変更になります。

変更点２　一般選抜C方式（３月期入試）として、英語資格・検定試験利用型の入試を実施

2025（令和７）年３月に一般選抜C方式として英語資格・検定試験利用型の入試を実施します。

C方式では英語資格･検定試験の結果が判定に活用されます。英語はすべて英語資格･検定試験の試験結果によって判定され、学習院女子大学で作成した筆記試験はありません。入学試験日には｢国語｣のみ筆記試験を行います。

詳細については学習院女子大学ウェブサイトを確認ください。

https://www.gwc.gakushuin.ac.jp/admission/72025version.html

入学試験成績優秀者授業料減免制度

一般選抜（Ａ方式）における成績上位者に対し、入学年度の授業料を減免します。

学習院大学との統合について

学校法人学習院は、学習院女子大学国際文化交流学部を学習院大学の学部として、最短で令和８(2026)年４月に統合することを計画し、準備を進めています。学習院女子大学の受験を検討している方は、必ずホームページで公開されている統合に関する情報をご確認ください。

※設置構想中であり、今後、内容が変更になる可能性があります。

学習院女子大学の将来計画について

資料請求方法：巻末ページの「パンフレット一括請求」をご覧ください。